

子どもを守り育む 全国フォーラム

～ 子ども家庭政策実現を緊急提言！ ～

趣旨

「少子化」が問われ 20 年、その重要性はかかげられたものの、社会全体で子育てを支援しようとの意識改革による少子化・次世代育成政策の抜本的改革と財政投入はされていない。この間、わが国では、社会経済が高度化し、利便性の享受と高消費化が進み、雇用が多様化し、都市化過疎化や高学歴化とともに、地域社会や家庭生活の様相が大きく変化してきた。地域での人間関係は希薄化し、家族は縮小化し関係性も個別化している。そのために、家庭での日常生活、育児、教育などの基本的な機能を社会的に依存しなければならないのである。

とりわけ、わが国は子育てがしづらい国となっている。本来、人間の基本的な楽しみである子育ては、子どもの成長に親が豊かさを感じるものである。しかし、近年、子育てやしつけに自信がないという保護者（親）が増え、不安や悩み、孤立感や負担感が高まっている。そのために「子育ては大変である、難しい」といった意識、また結婚や子育てについての考え方も変わって晩婚化や未婚化が進んでいる。また、家族の関係性のゆがみというべき児童虐待は 4 万件を超え、またドメスティックバイオレンス（DV）も 2 万件超と深刻である。こうした現象は社会経済や歴史的文化的な変化とともに渾然一体となって重篤化している。

もはや危機的といわれる少子化や子育て問題にたいして、21 世紀時代を担う「今を生きるすべての子ども」を主体として生命・生存・発達を保障するとともに、保護者（親、社会的な保護者や施設）が養育をはたすために、必要な援助・支援を受けられることを明確にする子ども家庭政策の実現が喫緊の課題である。

本全国フォーラムには、全国の子ども家庭福祉関係者・代表者が集い、保育・地域子育て支援から社会的養護の子どもの育くみ現状と課題提起を行い、まったなしである少子化・次世代育成政策の構築と財政投入を社会・国民、政治・行政に訴えるとともに、英断と本気さのもとに優先的で効果的な政策実現をはかることを目的に開催するものである。

日時

2009 年 11 月 5 日 木

10 時 15 分～ 15 時 45 分

主催

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

共催

全国保育協議会
全国保育士会
全国児童養護施設協議会
全国乳児福祉協議会
全国母子生活支援施設協議会

後援
(予定)

全国里親会
全国情緒障害児短期治療施設協議会
全国児童自立支援施設協議会
全国自立援助ホーム連絡協議会
全国児童家庭支援センター協議会
全国学童保育連絡協議会

プログラム

【開会】----- (10時15分～10時30分)

- (1) 主催者あいさつ 全国社会福祉協議会
- (2) 来賓あいさつ 厚生労働省雇用均等・児童家庭局(予定)
- (3) 登壇者紹介 全社協・児童福祉関係種別協議会他

【第1部】子ども家庭福祉現場からの緊急提言 ----- (10時30分～12時30分)

「子どもの育ち・育みは今～保育・地域子育て支援から社会的養護の現状と課題」

<コーディネーター>

柏女 霊峰氏(淑徳大学総合福祉学部・教授)

<仮題・提言者>

- ①「子どもの発達に不可欠な保育の質の確保と緊急基盤整備」 保育所長・保育士
- ②「重篤化の児童養護施設等の抜本的環境改善と自立支援拡充」 児童養護施設長
- ③「乳幼児の命、生存、発達の保障と保護者支援の機能強化」 乳児院施設長
- ④「困窮のひとり親と子どもの包括的援助・支援の強化」 母子生活支援施設長
- ⑤「家庭での養育とサポート環境の整備」 里親・保護者(障害児)
- ⑥「子どもの継続的な養育・教育環境の緊急整備」 学童クラブ代表者

【第2部】政策実現フォーラム ----- (13時30分～15時30分)

「わが国が実現すべき 子どもを守り育む政策とは」

<コーディネーター>

榊原 智子氏(読売新聞生活情報部・記者)

<登壇者> ※五十音順(一部予定)

- ① 阿藤 誠氏(早稲田大学人間科学学術院・特任教授)
- ② 小室 淑恵氏(株式会社ワーク・ライフバランス・代表取締役社長)
- ③ 藤井 威氏(みずほコーポレート銀行・顧問)
- ④ 山崎 美貴子氏(神奈川県立保健福祉大学・学長)

【アピール】----- (15時30分～15時40分)

「子どもを守り育む 全国フォーラム・アピール！」

【閉会】----- (15時40分～15時45分)

主催者あいさつ 全国社会福祉協議会

定員 300名

会場

全社協・灘尾ホール

(〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階)



参加費 2,000円

参加対象

児童福祉施設・児童福祉団体・児童福祉NPO等関係者、民生委員児童委員、全社協・児童福祉関係種別協議会役員、国会議員、行政、マスコミ関係者等

【アクセス】

- 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」5番出口より徒歩5分
- 地下鉄千代田線/丸の内線/日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

参加・昼食・宿泊申込

1. 参加費 お一人様 … 2,000 円

2. 昼食（お弁当）のご案内

フォーラム開催日のご昼食（お弁当）をご手配します。ご希望の方は申込書にてお申込みください。尚、当日の申込は受けかねますので、ご希望の場合は必ず事前にお申込をお願いします。

お一人様 … 1,200 円（お茶付・税込）

3. 宿泊のご案内

フォーラム前日 [11/4（水）] のご宿泊先として下記のホテルをご手配します。ご希望の方は別紙の申込書にてお申し込みください。

ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金（税込）	交通案内
新橋愛宕山東急イン	シングル（朝食付）	14,100 円	会場より徒歩 15 分 最寄駅：地下鉄銀座線 虎ノ門駅 徒歩 7 分

4. お申込方法

申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申し込みください。参加のみのお申込（昼食・宿泊のお申し込みをされない）の場合でも、申込書に必要事項をご記入の上お申込ください。

締切日以降に名鉄観光サービス(株)新霞が関支店より参加券および費用の振込依頼書をご郵送しますので、開催日までにご送金をお願いします。

5. 申込締切日 平成 21 年 10 月 28 日（水）必着

6. お申込後の変更・取消について

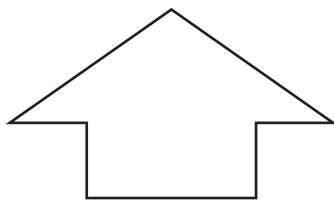
- 変更・取消が生じた場合はお申込の際の「申込書」に変更・取消の旨をご記入の上（変更の場合は変更箇所がわかるように訂正をお願いします）FAXにて名鉄観光サービス新霞が関支店にご送信ください。お電話での変更・取消は承りかねます。必ず書面（申込書）にてご連絡ください。
- 費用入金後の取消につきましては、原則として参加費の返金はいたしません。後日フォーラムの資料をお送りします。
- 昼食・宿泊の取消については下記の料率にて取消料を申し受けます。予めご了承ください。

	宿泊日の 14～8 日前	宿泊日の 7～2 日前	宿泊日 前日	宿泊日当日 (15:00 まで)	宿泊日 15:00 以降および無連絡
宿 泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼 食	9/9 まで…無料		9/10 以降…100%		無連絡…100%

お問い合わせ先

全国社会福祉協議会・児童福祉部／担当：山田・川本・千葉（渡邊）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル内
TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509



FAX (03-3595-1119) または郵送にてお申込みください
申込締切日 10/28 (水)

子どもを守り育む 全国フォーラム
参加・昼食・宿泊申込書 11/5(木)開催

※1～3は、当日参加者に配布する参加者名簿に記載します。

申込日 平成21年 月 日

都道府県				年齢 該当する年代 に○印を	10・20	性別	女性
フリガナ					30・40		・
氏名※1				50・60	男性		
			70以上				
所属団体・施設 ※2				役職 ※3			
連絡先	どちらかに○をつけてください → 勤務先および所属団体 ・ 自宅						
	郵便番号	※本欄にご記入された住所に参加券等をお送りします。					
	住 所						
	TEL	FAX	申込ご担当者 様				
<small>今後、全社協では地域子育て支援に関わるメールニュース等を作成・配信する予定です。配信を希望される際には、下記にEメールアドレスを記入ください。</small> Eメールアドレス： @							
その他	参加にあたり配慮を希望することがあれば記入ください。なおすべてのご要望にお応えできるものではないことを予めご了承ください。						

昼食申込欄 フォーラム当日の昼食お申込につきまして○印をつけてください。

<input type="checkbox"/> 申込をします	<input type="checkbox"/> 申込をしません
---------------------------------	----------------------------------

宿泊申込欄 11/4 (前日泊) のお申込につきまして○印をつけてください。<新橋愛宕山東急イン (シングル・朝食付) 14,100円>

<input type="checkbox"/> 申込をします	<input type="checkbox"/> 申込をしません
---------------------------------	----------------------------------

<留意事項>

- ・参加申込は、お一人に1枚使用ください。複数の申込みの際にはコピーをお願いします。
- ・記入いただいた内容は、本フォーラムの運営に必要な範囲のみで使用します。またEメールアドレスは全社協からの情報配信にのみ使用いたします。

<申込先> 名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 担当：波多野 電話 03-3595-1121
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルL B階 FAX 03-3595-1119

◆締切日以降に参加券および費用の振込依頼書をお送りします。到着後ご送金手続きをお願いします。